

# 今、歴史認識を問う

～NHK『プロジェクト JAPAN シリーズ 日本と朝鮮半島』を通して真実を学ぶ歴史講座～

一昨年から放映されている NHK『坂の上の雲』が人気を博し、朝鮮を奪い合う日露戦争が賛美されています。また昨年 8 月には、伊藤博文のメモが発見されたことがメディアで取り上げられ、「伊藤が生きていたら併合はなかった」等の暴論が展開されました。この論議には、伊藤という人物が明治という侵略国家の中心にいたことがすっぽり抜け落ちています。そこには日本と朝鮮の間に横たわる歴史認識の、絶望的なまでの落差があります。

この歴史講座は、文化センター・アリランで開催されている研究会「差別と暴力を考える会」のメンバーが講師となって、近代日本と朝鮮に関する映像資料をみながら、歴史認識の現状について問いかけ、その溝を埋めていこうとするものです。

第 1 回～第 5 回は、2010 年に放映された NHK『日本と朝鮮半島』を見て、その問題点を検討し、第 6 回は関東大震災時の朝鮮人虐殺、第 7 回は戦後の「密航者」問題を扱います。

今日、多様化する情報の洪水の中で、自分自身の頭で考えることがますます重要になってきています。皆さんと同じ位置に立ちながら、肩の力を抜いて、朝鮮と日本の関係がいかにあるべきかを一緒になって考える！ アリランならではの講座に、ぜひご参加ください。

第 1 回 4/9(土) 14:00～16:00	「韓国併合への道 伊藤博文と安重根(アン・ジュンゴン)」 愼蒼宇/シン・チャンウ (都留文科大・明治大・千葉大学非常勤講師)
第 2 回 5/14(土) 14:00～16:00	「三・一独立運動と“親日派”」 長田 彰文/ながた あきふみ (上智大学文学部史学科教授)
第 3 回 6/11(土) 14:00～16:00	「戦争に動員された人々～皇民化政策の時代～」 秋岡 あや/あきおか あや (一橋大学大学院博士課程)
第 4 回 7/9(土) 14:00～16:00	「解放と分断 在日コリアンの戦後」 鄭榮桓/チョン・ヨンファン (明治学院大学教養教育センター専任講師)
第 5 回 8/6(土) 14:00～16:00	「日韓関係はこうして築かれた」 李素玲/イ・ソリョン (早稲田大・大妻女子大・日本大学国際関係学部講師)
第 6 回 9/10(土) 14:00～16:00	関東大震災朝鮮人虐殺「払い下げられた朝鮮人」 姜徳相/カン・ドクサン (文化センターアリラン館長・滋賀県立大学名誉教授)
第 7 回 10/8(土) 14:00～16:00	「金在元(キム・ジェウオン)の告白」 山本 興正/やまもと こうしょう (東京大学大学院博士課程)

ところ： 文化センターアリラン閲覧室  
 参加費： 各回 1,000 円 (入館料込み)  
 ☆予約不要、7 回連続チケット 5,000 円がお得です！

NPO 法人 文化センターアリラン

〒169-0072 新宿区大久保 1-12-1 第二韓国広場ビル 8F (職安通り沿い)

TEL 03-3232-0091 FAX 03-3232-0090

Mail [arirang@crest.ocn.ne.jp](mailto:arirang@crest.ocn.ne.jp) URL <http://bcarirang.web.fc2.com/>

